

自己資本の構成に関する開示事項

平成30年9月末

(単位:百万円、%)

項目	平成30年9月末		平成30年6月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	219,913		222,831	
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,359		145,382	
うち、利益剰余金の額	78,390		78,775	
うち、自己株式の額(△)	1,087		1,326	
うち、社外流出予定額(△)	2,748		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1,202		1,143	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	1,202		1,143	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	59		130	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	23		26	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,876		4,245	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	235		275	
うち、適格引当金コア資本算入額	6,641		3,969	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15,000		15,000	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,698		1,668	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	254,774		265,045	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,915	704	3,013	715
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	96	-	151	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,818	704	2,862	715
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,975	743	3,166	791
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	181	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	6,624	1,656	6,390	1,597
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	12,662		12,752	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	242,112		252,292	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,682,778		1,710,529	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	3,104		3,104	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	704		715	
うち、繰延税金資産	743		791	
うち、退職給付に係る資産	1,656		1,597	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	103,856		110,849	
信用リスク・アセット調整額	462,309		358,917	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセットの額の合計額 (ニ)	2,248,945		2,180,296	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	10.76%		11.57%	

自己資本の構成に関する開示事項
平成30年9月末

平成30年11月13日
株式会社 池田泉州銀行

【連結】

(単位:百万円、%)

項目	平成30年9月末		平成30年6月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	231,732		234,948	
うち、資本金及び資本剰余金の額	165,601		165,601	
うち、利益剰余金の額	68,935		69,347	
うち、自己株式の額(△)	-		-	
うち、社外流出予定額(△)	2,804		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1,202		1,143	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	1,202		1,143	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,876		4,245	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	235		275	
うち、適格引当金コア資本算入額	6,641		3,969	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	80		82	
コア資本に係る基礎項目の額	(イ) 249,891		260,420	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,874	694	2,918	703
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	96	-	103	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,777	694	2,814	703
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,960	740	3,163	790
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	181	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	6,624	1,656	6,390	1,597
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額	(ロ) 12,606		12,654	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ) 237,285		247,765	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,681,085		1,708,709	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	3,090		3,092	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	694		703	
うち、繰延税金資産	740		790	
うち、退職給付に係る資産	1,656		1,597	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	103,780		107,845	
信用リスク・アセット調整額	463,454		360,136	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセットの額の合計額	(ニ) 2,248,320		2,176,690	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	10.55%		11.38%	

自己資本の構成に関する開示事項
平成30年9月末

平成30年11月13日
株式会社 池田泉州銀行

【単体】

(単位:百万円、%)

項目	平成30年9月末		平成30年6月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	218,339		221,895	
うち、資本金及び資本剰余金の額	165,570		165,570	
うち、利益剰余金の額	55,569		56,324	
うち、自己株式の額(△)	-		-	
うち、社外流出予定額(△)	2,800		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,707		1,014	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	-		-	
うち、適格引当金コア資本算入額	3,707		1,014	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	10,000		20,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	232,047		242,909	
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,928	732	2,963	740
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,928	732	2,963	740
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,098	524	1,822	455
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	181	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	5,440	1,360	5,349	1,337
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	10,613		10,315	
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	221,434		232,593	
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,684,347		1,746,453	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	2,616		2,533	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	732		740	
うち、繰延税金資産	524		455	
うち、前払年金費用	1,360		1,337	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	94,046		97,694	
信用リスク・アセット調整額	447,578		319,099	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,225,973		2,163,247	
自己資本比率				
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	9.94%		10.75%	